

アスパラギン合成酵素（グルタミン加水分解型）

Cat. No. EXWM-5807

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 大腸菌由来の酵素は、分子内アンモニアトンネルによって接続された2つの活性部位を持っています。この酵素は、3つの異なる化学反応を触媒します：グルタミンの加水分解によってアンモニアが生成されるのはN末端ドメインで行われます。C末端の活性部位は、β-アスパラギル-AMP中間体の合成と、その後のアンモニアとの反応の両方を仲介します。放出されたアンモニアは、他の活性部位に導かれ、アスパラギンを生成します。

別名 アスパラギン合成酵素（グルタミン加水分解型）；グルタミン依存性アスパラギン合成酵素；アスパラギン合成酵素B；AS；AS-B

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.5.4

CAS登録番号 37318-72-2

反応 $ATP + L\text{-アスパラギン酸} + L\text{-グルタミン} + H_2O = AMP + \text{二リン酸} + L\text{-アスパラギン} + L\text{-グルタミン酸 (全体反応)}$; (1a) $L\text{-グルタミン} + H_2O = L\text{-グルタミン酸} + NH_3$; (1b) $ATP + L\text{-アスパラギン酸} + NH_3 = AMP + \text{二リン酸} + L\text{-アスパラギン}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。